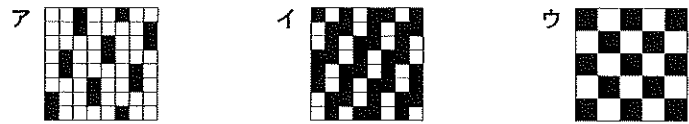


2級（和服）筆記問題

1. 平面構成について述べているものを、アからエまでの中から二つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 手縫いを主とし、縫いしろにきせをかける
  - イ 布をいせる、のぼすなど、くせとりをする
  - ウ ダーツ、ギャザー、タックなどがある
  - エ 縫いしろは裁ち切らないで、折り込んで落ちつかせる

2. 斜文織を変化させたものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



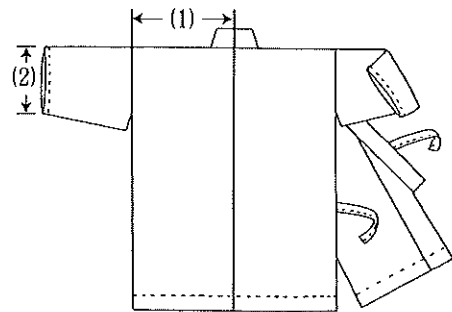
3. 下図の(1)・(2)の和服の柄の名称をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



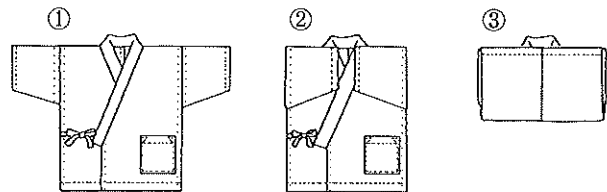
4. 次の(1)・(2)は和服地の幅である。一般的な寸法を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 広幅    (2) 半幅  
ア 18cm    イ 91cm    ウ 36~38cm    エ 72cm

5. 大人用じんべいのできあがり図を見て、(1)・(2)の各部の名称を解答欄に記入しなさい。



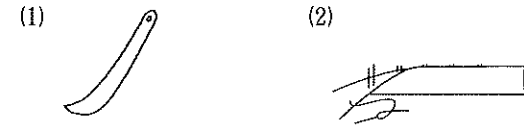
6. 下図①から③は大人用じんべいのたたみ方を順に示している。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



図①のように前身ごろを合わせる。次に図②のようにそでを前身ごろ側に倒す。最後に図③のようにすそを( 1 )に合わせ、身ごろを( 2 )の長さに折る。このようなたたみ方を( 3 )という。

- ア 前    イ 肩山    ウ 半分    エ 本だたみ    オ 1/3    カ 夜着だたみ

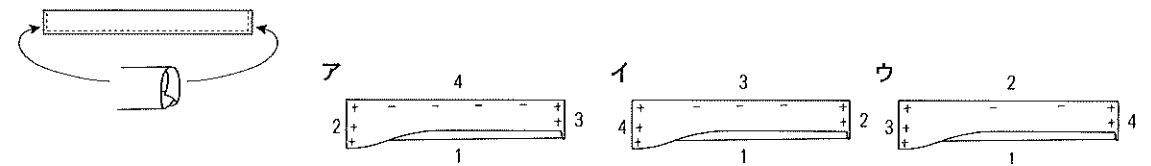
7. 下図の(1)用具の名称と、(2)縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。



8. 次の文はじんべいの縫い方の説明である。(1)・(2)に最も適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・背縫いは耳の場合( 1 )にし、左身ごろ側に倒す
  - ・そでつけ縫いしろの始末は( 2 )とする
- ア 二度縫い    イ 耳ぐけ    ウ 袋縫い    エ 本ぐけ

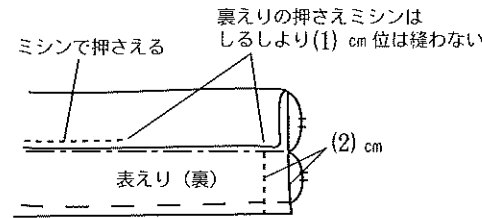
9. 下図のようにひもを仕上げるためにはどのような順序で縫いしろを折ればよいか、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(図中の数字は折る順番である)



10. 90cm幅の洋服地（無地）でじんべいを製作する場合、布の見積もり方として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(身長160cm, 腰囲90cmの体型とする)

- ア 着たけ×2 + そでたけ×2
- イ (着たけ+3)×2 + (そでたけ+2)×2
- ウ (着たけ+3)×2 + そでたけ

11. 下図はじんべいのえりつくりを示したものである。(1)・(2)に最も適する寸法をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 15    イ 0.5  
ウ 2.5    エ 1

問題	1		2		3		4		5		6			7		8		9	10	11		
			(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	
2級和服(第45回)																						
解答																						
得点																						
学校名	高校				学年				組				番号				氏名				合計	

2級（和服）筆記問題

1. 次の文は織物の組織について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

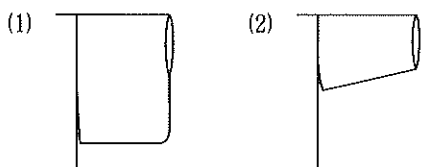
織物の基本組織には平織・斜文織・( 1 )の三原組織がある。これらの組織を基にした変化組織には、いろいろな種類がある。その他、毛羽でおおわれている( 2 )・ピロード、ループ状の糸が表面を包んでいる( 3 )などの添毛組織、模様を織り出した紋織などがある。

ア コーデュロイ イ ピケ織 ウ タオル地 エ 朱子織 オ 変化組織

2. じんべいに適する生地を、アからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア ギャバジン イ サッカー ウ ギンガム エ コーデュロイ

3. 下図の(1)・(2)は、和服のそでの形を示したものである。最も適する名称を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 広そで イ 長そで ウ 舟底そで  
エ 筒そで オ 元ろくそで

4. 大人用じんべいを仕立てるとき、(1)・(2)の縫いしろはどちらの方向に倒すのがよいか。アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) そで下 (2) 背縫い

ア 後ろそで イ 前そで ウ 左身ごろ エ 右身ごろ

5. じんべいを製作する場合、後ろ幅のできあがり寸法はどの採寸箇所を基準にして決めるとよいか。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 胸囲 イ 背たけ ウ 腰囲

6. 下図はじんべいのえり先の縫いしろ始末を示したものである。折り方で正しいものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

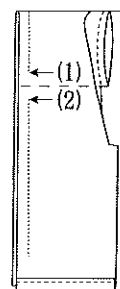


7. 次の文はじんべいのひもつけについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

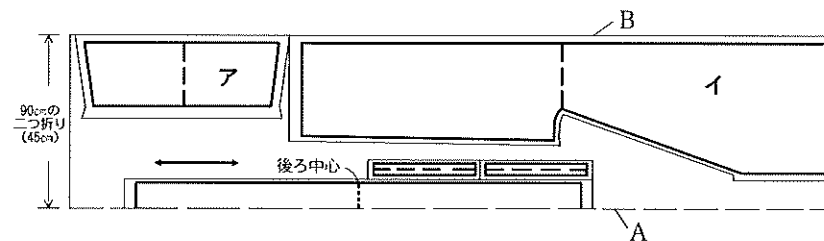
じんべいはウエスト位置を基準にえりとわきにひもを付け、それらを結んで着用する。左の身ごろが( 1 )となるように着用するため、右わきのひもは身ごろの( 2 )に出るように、左わきのひもは身ごろの( 3 )に出るように縫う。

ア 表側 イ 裏側 ウ 下前 エ 上前

8. 下図の(1)・(2)の箇所の名称を解答欄に記入しなさい。



9. 下図は90cm幅の洋服地を使用してじんべいを製作する場合の型紙の置き方である。図中のア・イの名称を解答欄に記入しなさい。また、「耳」の部分は図中A・Bどちらか、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 大人用じんべいを仕立てる場合、最も適する方法をアからウまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

・えりの本ぐけは  
 ア 身ごろのえり付けの糸だけをすくう  
 イ 身ごろよりえりの針目を大きくすくう  
 ウ 身ごろとえりを同じ針目ですくう

問 題	1			2	3		4		5	6	7			8		9			10
	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	ア	イ	耳	
2級和服(第46回)解答																			
得点																			
学校名	高校				学年		組		番号		氏名			合計					

2級 (和服) 筆記問題

1. 毛・麻・ナイロンの三つの繊維を吸湿性の小さいものから並べた場合の順番について、正しいものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 毛・麻・ナイロン    イ ナイロン・麻・毛    ウ 麻・ナイロン・毛

2. 右図は和服の柄の種類を示したものである。柄の名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 矢羽根    イ 青海波    ウ さや型



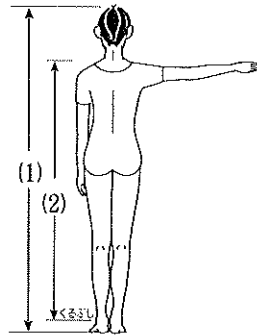
3. 次の文はじんべいについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

じんべいは、長着のたけを短くした形で、それでもひじくくらいまでの短い(1)そでとする。そで幅を広くし、やや(2)の無地の布地を用いると作業衣の上衣となり、ジーンズなどと組み合わせると粋な(3)にもなる。

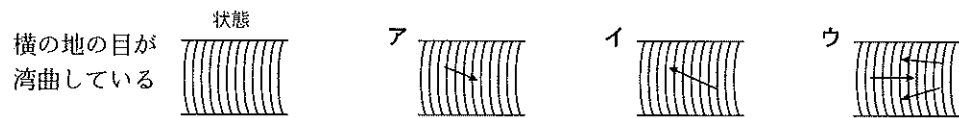
- ア 筒    イ 元ろく    ウ 厚手    エ 薄手    オ 外出着    カ 日常着

4. 右図の(1)・(2)は採寸箇所を示したものである。適する名称を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 着たけ    イ ゆき    ウ 背たけ    エ 身たけ

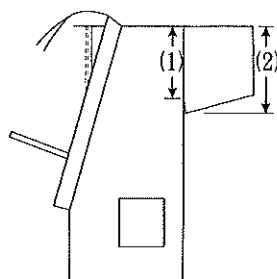


5. 大人用じんべいを製作するためにゆかた地を用意したところ、下図のような布目のゆがみがあった。地直しの方法について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



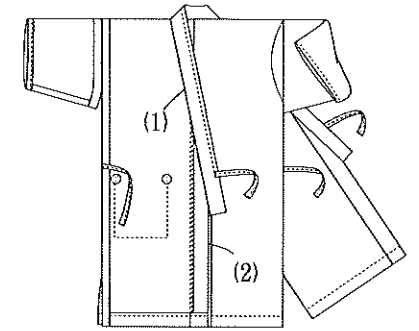
\*注 図中の→は引っ張る方向を示す

6. 右図はじんべいのできあがりを示したものである。(1)・(2)の名称を解答欄に記入しなさい。

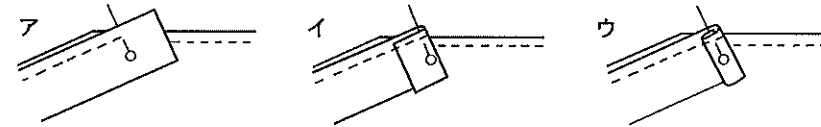


7. じんべいを製作する場合、右図の(1)・(2)の縫いしろ始末について、縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、最も適する針目の大きさを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、解答欄に記入しなさい。

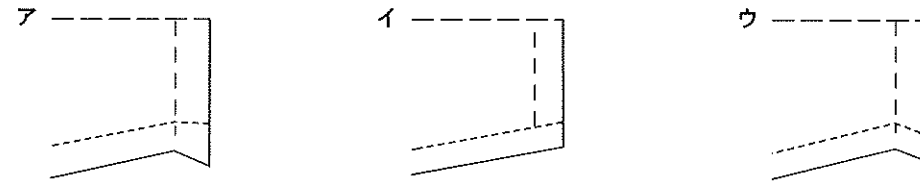
- ア 4cm    イ 2cm    ウ 1cm    エ 0.8cm    オ 0.5cm



8. 下図はじんべいのえりつけどまりの縫い方を示したものである。正しい縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図はじんべいので下縫いを示したものである。そで口部分の縫いしろのつけ方および縫い方について、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. じんべいの背縫いを袋縫いで仕立てる場合の手順について、(1)から(4)に最も適するものをアからケまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ①背中心を(1)に合わせ、布端から0.5cmのところを縫う。
- ②布を裏返し、折り山が突き合わせになっている状態にする。これを(2)という。
- ③背中心をしるしどおりに縫う。
- ④(3)cmのきせをかけ、縫いしろを(4)身ごろ側に倒す。

- ア 0.2    イ 0.5    ウ 1.0    エ 中表    オ 外表    カ 右    キ 左    ク 四つ止め  
ケ 毛抜き合わせ

問題	1	2	3			4		5	6		7		8	9	10				
			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)			(3)	(4)			
																	縫い方	針目	縫い方
2級和服(第47回)																			
解答																			
得点																			
学校名			高校	学年		組		番号		氏名				合計					

2級（和服）筆記問題

1. 次の表は、繊維の性質を示したものである。表の数値をもとにして、(1)・(2)に最も適する繊維名をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

分類	繊維名	比重	公定水分率	引っ張り強さ(乾燥)	引っ張り強さ(湿潤)
		繊維の重さ	繊維の吸湿率	繊維の強さ	水中での強さ
天然繊維	麻	1.5	12.0	6.5	7.7
	毛	1.32	15.0	1.0~1.7	0.8~1.6
化学繊維	アセテート	1.32	6.5	1.2~1.4	0.7~0.9
	ポリエステル	1.38	0.4	4.3~6.5	4.3~6.5

(1) 水にぬれた状態でのひっぱり最も強い繊維

(2) 最も吸湿性が大きい繊維

ア 麻 イ 毛 ウ アセテート エ ポリエステル

2. 風合いに関する加工法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 透湿防水加工 イ プリーツ加工 ウ シルケット加工

3. 次は和服の特徴について述べたものである。正しいものをアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 着つけは容易で体にぴったり合い、活動的である

イ 同寸の着物を、体格に多少の差があっても着ることができ、融通性がある

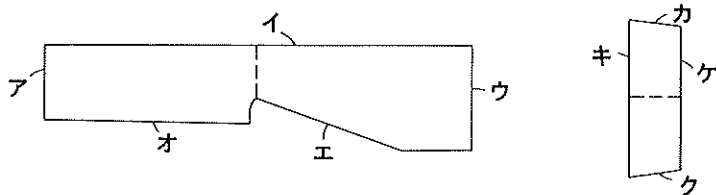
ウ 平面の布を直線的に構成し、立体的に着用するものである

エ 平面の布を体型に合わせて、立体的に構成したものである

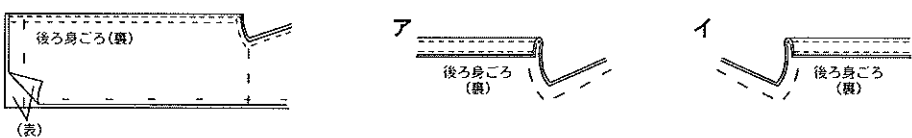
4. 下図は並幅のゆかた地を用いたじんべいの裁ち方を示したものである。(1)・(2)の各部の名称を解答欄に記入しなさい。

				(1)	(2)	(2)	ポケット	ひも
				(1)				

5. 下図はじんべいの身ごろとそでの型紙を示したものである。布の「耳」にあわせて裁断する箇所を、アからケまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



6. 下図のようにじんべいの背縫いをした場合、縫いしろの倒し方で最も適するものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

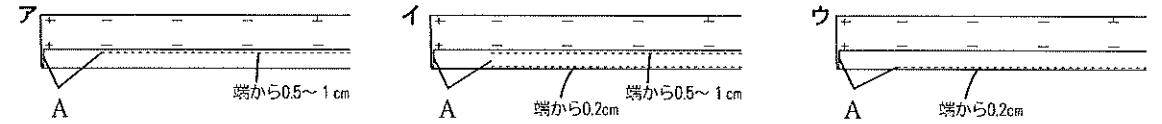


7. じんべいのそで下はどのような縫い方をするか、最も適する縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 本ぐけ イ 袋縫い ウ 二度縫い

8. 下図はじんべいのえりつくりを示したものである。(1)・(2)の間に答えなさい。

(1) えりしんになる部分の押さえミシンのかけ方について最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



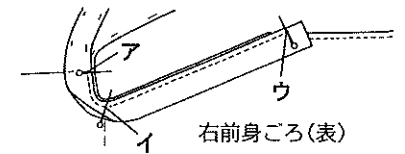
(2) 図中Aの部分に最も適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 5cm イ 15cm ウ 30cm

9. 右図はじんべいのえりつけのまち針を打つ位置を示したものである。(1)・(2)の間に答えなさい。

(1) アは身ごろのどの位置と合わせるとよいか。名称を解答欄に記入しなさい。

(2) アからウまでの中で、1番目と2番目にまち針を打つ位置をそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 次の文は、じんべいのわきの始末について述べたものである。(A)に適する語句を解答欄に記入しなさい。また、(1)・(2)に適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

わきの縫いしろ始末は(A)とし、(1)・そでつけどまり・(2)・スリットどまり・すその縫いしろの端をとめる。

ア 肩山 イ そで山 ウ 身八つ口どまり エ えり端

11. 右図の糸の結び方の名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア はた結び イ こま結び ウ 留め結び



2級和服(第48回)	問題	1		2	3	4		5	6	7	8		9		10		11
		(1)	(2)			(1)	(2)				(1)	(2)	(1)	(2)	A	(1)	
解答																	
得点																	
学校名	高校				学年	組	番号	氏名		合計							



